

「CPD制度の単位付与について」

(一社)日本電気協会 中国支部が開催する講習会（資格取得講座を除く）では、CPD制度の単位を取得することが可能です。※CPD（Continuing Professional Development：技術者の継続教育）制度

CPD制度とは？

教育プログラムや講習を共有化し、それらを受講した技術者などに対して学習時間をCPD単位として付与するものです。

💡 対象者 💡

- 建築・設備施工管理 CPD 制度
 - 建築 CPD 情報提供制度
 - JIACPD 制度
 - 建築士会 CPD 制度
- に加入されている皆様に単位が付与されます。

💡 単位取得対象の講習会 💡

(一社)日本電気協会 中国支部主催の各講習会（資格取得講座を除く）

※メリット※

☆自己研鑽の実績を客観的に評価することができます！

○公共工事で広く実施されている総合評価落札方式では、「施工能力評価型」の評価方法の中に「配置予定技術者」の項目があり、この中でCPD制度の配点が評価項目の一つとして設定されている場合があります。（※詳細は県の担当部局へお問合せください。）

○企業において、社員の講習の受講履歴が記録され、社員教育の計画・立案時に活用できます。

建設業振興基金

該当のCPD制度に加入
※技術者の方であれば、どなたでも加入可能です。
詳細は下記のHP参照

日本電気協会 中国支部

該当の講習会に
申込・受講
※当日、名簿にIDを記入

建設業振興基金

- CPD 単位付与
- 実績証明書の発行
詳細は下記のHP参照

◎CPD制度の加入方法や詳細については、
(一財)建設業振興基金 [ききんのCPD]
のホームページをご覧ください。
<https://www.fcip-cpd.jp/>

